

住宅用地に造成へ

海田の国家公務員宿舍跡地

来夏までに分譲開始

海田町つくも町にある国家公務員宿舍跡地が、一戸建て住宅用地になることが24日、分

した。約80区画に造成し、来年夏までに分譲を始める。

かった。中国財務局の入札を、広島市中区の不動産開発会社が落札

約1万3千平方メートルの国有地で、2008年からさら地になっている。財務局は16日に一般競争入札を実施し、



7事業者が応札。不動産開発などの山建産業（中区）が約14億円で落札した。

一戸建て住宅の用地となる国家公務員宿舍跡地（海田町）

同社の計画では、造成して住宅メーカーに

販売する。早ければ来春から造成工事に取り掛かり、6月ごろ分譲を始める。

地のよさに注目した。県や町と協議しながら、年内には具体的な開発計画を決めたい」と説明する。

用地はJR海田市駅の南西約400メートルに位置し、近くには小中学校や保育所がある。同社は、暮らしやすく住宅地としてのニーズが見込めると判断。「立

財務局は08年に古い宿舍を解体。新たな宿舍を建てる予定だったが、宿舍を減らす政府の方針を受けて計画を変更した。（榎本直樹）